

スピリチュアル物語

110 話 by 魔女ともえ

この『スピリチュアル物語』は、BRIDGE USAさんよりお引越しました

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

トランスマリ奥特内スターボックス(要予約):1時間 \$70

メール相談:(要予約):majyotomoe@gmail.com \$22/1件(Paypal)



「そうじゃなあ…元々イギリスのジョセフスワンが発明し、弟子のニコラ・テスラが改良した電球。でも、“電球”と言えばエジソン”みたいになった理由は、マーケティンク力かも知れん」「マーケティンク力?」「マグワートの言葉にウィザットとマジヨリアル二人が異口同音で反応する。「君達の時代にはパンを焼く電気トースターなるものの存在自体なかったじゃろうが、それを発明したのはエジソンなんじゃ。当時は一日二食が一般的で、朝食という習慣は無かったと言われており、そこで電気トースターを売りたいエジソンは、朝食を含めて一日三食というものを推奨するキャンペーンをマスメディアを使って行ない、人々は朝食としてパンを電気トースターで焼いて食べるというところを始め、そこから一日三食が定着したらしい」「一日三食?」「朝も食べるんですか?」「確かに一日三食になったのはここ2000〜3000年のことらしいのう。今でも、一日三食か二食かで議論となることもある様じゃし、中には一日一食がいい、逆に五食や六食があるのう」「えええ?一体

どれがいいんですか?」「ん〜。何食かというのとよりも、一日の総摂取カロリーや血糖値、栄養バランスに着目したほうがいいということが最近は言われておるのう」「あれ?またバランスになるのかい?」「結局いつもバランスね!とここで、願いが叶わない理由という話からだいぶ逸れてきているけど、そろそろまた話を戻してはどうでしょうか」



★これまでのお話(1〜109話)は魔女ともえのwebで読むことができます。

www.majotomoe.com 5月22日号につづく